

飯山市環境基本計画（案）に対する意見

- | | |
|----------|--|
| 1 意見公募期間 | 平成 23 年 12 月 26 日（月）～平成 24 年 1 月 16 日（月） |
| 2 公表資料 | 第 2 次飯山市環境基本計画（案） |
| 3 資料閲覧場所 | 市ホームページ、市役所市民環境課窓口、各地区活性化センター（10 地区） |
| 4 意見提出数 | 4 件（2 人） |

No.	意見等の概要	意見に対する考え方、対応
1	<p>原発について、飯山市としてどういう姿勢で臨むのかを記述すべきだ。私は、飯山市が、期限を切った脱原発（うち特に柏崎原発は停止後再稼働禁止）と、その間、自然再生エネルギー開発に全力をあげて取り組むべきという政策提言を行うことを記述すべきだと考える。</p>	<p>原子力発電所の稼働については様々な議論がされており、飯山市として今後どのような姿勢で臨むのかということについて、十分に議論がなされることが必要と考えます。</p> <p>このため、市民の皆さんに原子力発電について関心を持ち、考えていただくことは必要なことと思いますので、第 4 章の個別目標 1－5 の取り組みの中に、項目を追加しました。</p>
2	<p>針湖池の、鮒が生息できないような環境を改善するために、第 1 次計画では COD の改善目標を示していた。今回案では、問題が解決されていないにもかかわらず示されていない。これでは、環境後退基本計画になってしまうので、年次・目標を明示して取り組むべきではないか。</p>	<p>針湖池の水質汚濁の状況は、本計画においても課題の 1 つとして認識しています。改善目標として前計画同様、基本目標 1、個別目標 1－1 の環境指標に湖沼の COD 平均値を掲げていますので、今後も針湖をはじめとした市内湖沼の水質改善に向け、取り組んでいきます。</p>
3	<p>ごみ減量化目標は、第 1 次計画では 10 年間で△20%、2006 年のゴミ審議会では 5 年間で△20%が示された。実績はどうか。また、第 2 次計画で数値目標がないのは不適切だ。設定すべきだ。</p>	<p>飯山市では現在、もえるごみの排出量を平成 18 年度比 20%削減を掲げ取り組んでいます。平成 22 年度末時点の排出量及び 10 年後の目標値は基本目標 4、個別目標 4－4 の環境指標にあるとおりですが、平成 22 年度末で 20%減量の目標値に対しどのくらい達成したのかという記述がありませんでしたので、第 2 章 2－5 廃棄物・リサイクルの項に達成度を追加しました。</p>

4	<p>まず最初に資料についてですが、グラフ等を交えて文字だけよりは読み易く作ってあると感じましたが、教科書のような雰囲気非常に読みづらく思いました。</p> <p>あと、目標が多すぎて何を一番に目指しているのか、文中で特に意見を求めている箇所の推察が出来ませんでした。ですので、自然学習教育についてだけ述べさせていただきます。</p> <p>市主催の体験学習の実施回数を増やすとの事でしたが、99頁(2)項にあるような事に重点をおき、積極的に行ってからはないと、参加者の増加はあまり見込めないような気が致します。</p> <p>私も小学生の時分によく参加させていただきましたが、それは元から興味関心が深かったからこそです。</p> <p>飯山市はまだ良い方だと考えておりますが、虫が苦手だとか土は汚いと感じている子ども達が増えている昨今、大勢の子ども達が自然観察会が楽しみで見に行きたいと言う姿は、現在私には想像が出来ません。</p> <p>それなのにただ回数を増やしても、参加人数は今までと大して変わらず、主催側へ色々と負担が増すばかりではないかと推測致しました。</p> <p>子ども達には是非行ってみたい、参加したいと思ってもらえるような学習体制や意識づくりを期待しております。</p>	<p>ご指摘いただいた、教科書のような構成になっていたり、目標の数が多かったりして読むのが難しいということについては、ご意見として伺い、今後の計画作りに生かしていきたいと思えます。</p> <p>体験学習については、回数を増やしただけでは、参加者が増える見込みはないと考えています。ご指摘いただいたとおり、自然観察会や学習会等の企画にあたっては内容を充実し「参加したい」と思ってもらえることが何より重要と思えますので、基本目標5及び関係個別目標に基づき取り組んでいきます。</p>
---	--	--

上記4件の意見のほか、意見公募手続きに関するご意見がありました。